

1. 【研究の概要図】

この応募用紙に記載する研究の概要を以下の枠内に図式を用いて、概要図を作成してください。 ※様式の変更・追加は不可(以下同様)

研究課題名 交差性を基盤した運動とその連帯——日台における「障害のある性的少数者」運動を事例に

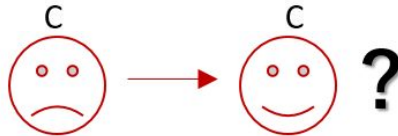
問題意識

マイノリティ集団における**交差性 Intersectionality** (Collin 2016) を、ダブルマイノリティである当事者はどう捉らえているのか。

先行研究

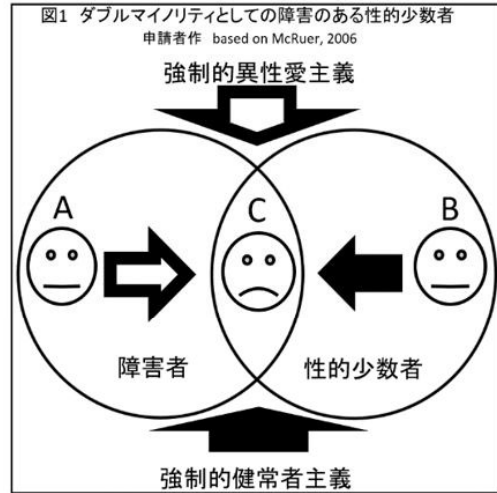
複合的差別 (上野 1996)

多重否定、汚名



これまで申請者の調査結果

障害と性的マイノリティの**交差性を肯定的に**とらえているという側面を明らかにした



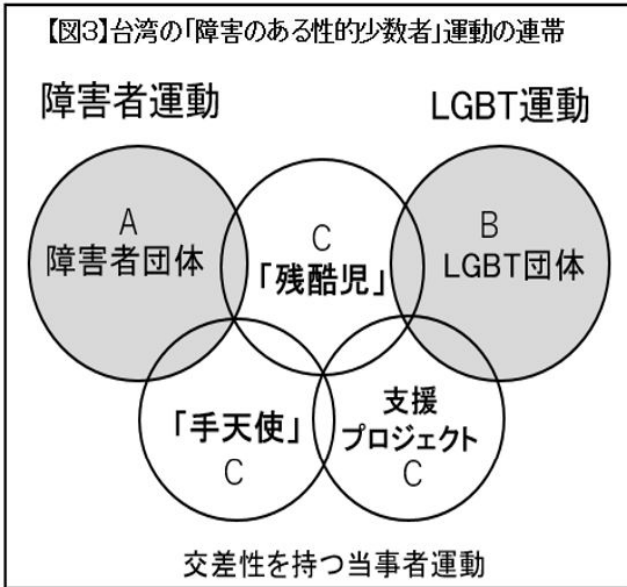
研究背景

台湾における障害者運動とLGBT運動の中に、障害のある性的少数者団体「**残酷児(Disabled Queer)**」が積極的に活躍している



問題提起

交差性を基盤にしたマイノリティ運動の連帯いかに可能なのか？



研究目的

「障害のある性的少数者運動」における**連帯の形成を明らかにする**

研究方法

① **台湾での聞き取り調査**

A、B、Cの相互作用による運動への影響を解明する

② **日本との比較**

学際的な共同研究会で日本における様々な試みから台湾の運動にはない新たな可能性を引き出す

【参考文献】 ◆Collins, P. H. and S. Bilge, 2016, Intersectionality, Polity Press ◆McRuer, Robert, 2006, Crip Theory: Cultural Signs of Queerness and Disability, NYU Press ◆上野千鶴子, 1996, 「複合差別論」井上俊他編『差別と共生の社会学』岩波書店